

高等技術専門校評価システム〈評価表〉

川口高等技術専門校 情報処理科

評価項目		指標	評価	コメント
1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施されている	(1) 生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が少ないなど、生活指導が適切である	出席率 90%以上	Ⓐ    b    c  出席率96.2%	・出席率は概ね良好であった。 ・満足度を一層高めるため、授業内容をさらに充実していきたい。
	(2) 訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足度が高い	満足度 90%以上	Ⓐ    b    c  満足度96.0%	
2 応募・入校状況 入校者が定員を充足している	(1) 応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上	a    Ⓑ    c  応募倍率1.07倍	・応募者は指標を下回っている。
	(2) 入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%	Ⓐ    b    c  入校率100%	・合格者全員が入校した。
3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と連携を図り、雇用情勢の情報収集や訓練生に対する相談、指導等の就職支援がなされている	(1) 就職状況(確定値) 就職率が100%である	就職率 100%	Ⓐ    b    c  就職率100%	・引き続き全員が就職できるよう努力していきたい。
	(2) 就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である  ※ 前年度修了者	就職率 100%	Ⓐ    b    c  就職率100%	・修了時100%就職であった。 ・就職先から高い評価をいただいている。
	(3) 就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就労率)が80%以上である	関連就職率 80%以上	Ⓐ    b    c  関連就職率100%	・修了生全員、関連職種へ就職した。
4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	・資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	合格率 全国平均以上	a    Ⓑ    c  日商簿記、全国平均未満 基本情報 全国平均以上	・資格取得状況 合格率 全国平均 日商簿記検定3級 15.4% 40.7% (全国平均値は受験時の数値を引用) 基本情報技術者試験 100% 41.6%

a: 優れている    b: 良好である    c: 改善を要する

総合評価	
Ⓐ: 優れている    B: 良好である    C: 一部改善を要する    D: 総合的な見直しを要する	
<p>・a評価6項目、b評価2項目という結果となった。</p> <p>・訓練内容については、あいさつを含むコミュニケーション能力を高めるよう普段の授業で自発的に発言させる内容を多く取り入れている。満足度を高めるため、学科においても課題学習の時間を増やす等の工夫をしているが、さらに改善していきたい。</p> <p>・応募・入校状況については指標を下回っており、さらなる応募者の確保が求められる。</p> <p>・就職状況は高い水準を維持しており、採用企業のニーズに対応した訓練を実施することができた。</p> <p>・資格取得状況については、全国平均を下回っている資格については、試験傾向の分析、試験対策の見直し等が必要である。また上回っている資格についても高い合格率を維持するため、試験制度の変化に合わせた授業の見直し等を行っている。</p> <p>・今後も情報処理業界の技術動向を見据え、絶えずニーズに合った訓練を提供できるよう努力していきたい。</p>	

高等技術専門校評価システム〈評価表〉

川口高等技術専門校 空調システム科

評価項目		指標	評価	コメント																					
1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施されている	(1) 生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が少ないなど、生活指導が適切である	出席率 90%以上	① b c  出席率98.5%	企業からは、技能、技術の習得と同時に社会人としての常識が求められている。そのため、生活指導を重要な訓練の一環として強化している。  技能、技術の習得とともに数多くの資格を取得できた。今後も訓練内容の充実、生活指導や就職支援を通して指導員と訓練生との信頼関係を高める努力を重ね、引き続き満足度の向上を図る。																					
	(2) 訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足度が高い	満足度 90%以上	① b c  満足度94.7%																						
2 応募・入校状況 入校者が定員を充足している	(1) 応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上	a b ③  応募倍率0.57倍	入校実績のある高校を重点的に高校訪問を実施したが、応募倍率及び入校状況の向上には厳しい状況が続いている。高校訪問の時期や回数、重点的に訪問する高校の見直し、訪問時の説明方法等を再検討し高技専の周知及び入校促進に努める。																					
	(2) 入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%	a b ③  入校率56.7%																						
3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と連携を図り、雇用情勢の情報収集や訓練生に対する相談、指導等の就職支援がなされている	(1) 就職状況(確定値) 就職率が100%である	就職率 100%	① b c  就職率100%	全国展開している大手企業から地域に根付いた中小企業まで幅広く求人を頂いている。訓練生に寄り添った就職支援を行い就職率のみならず定着率の向上を図っていく。  令和5年度修了者は、修了時点で全員が就職しているため、追指導対象者はいない。  業界情報の提供、実技訓練及び資格取得を通して就職意識の向上を図り、関連職種への理解度を深めることができた。																					
	(2)就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である  ※ 前年度修了者	就職率 100%	① b c  就職率100%																						
	(3) 就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就労率)が80%以上である	関連就職率 80%以上	① b c  関連就職率100%																						
4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	・ 資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	合格率 全国平均以上	a ② c  多くの資格で全国平均以上の合格率	<table><tr><td>＜資格取得状況＞</td><td>合格率</td><td>全国平均</td></tr><tr><td>二級ボイラー技士</td><td>27.3%</td><td>53.8%</td></tr><tr><td>第二種冷凍機械責任者</td><td>95.0%</td><td>28.4%</td></tr><tr><td>第二種電気工事士</td><td>100.0%</td><td>40.9%</td></tr><tr><td>第三種冷凍機械責任者</td><td>47.1%</td><td>36.1%</td></tr><tr><td>第一種電気工事士</td><td>54.5%</td><td>34.0%</td></tr><tr><td>危険物取扱者(乙種第4類)</td><td>57.1%</td><td>33.2%</td></tr></table>	＜資格取得状況＞	合格率	全国平均	二級ボイラー技士	27.3%	53.8%	第二種冷凍機械責任者	95.0%	28.4%	第二種電気工事士	100.0%	40.9%	第三種冷凍機械責任者	47.1%	36.1%	第一種電気工事士	54.5%	34.0%	危険物取扱者(乙種第4類)	57.1%	33.2%
			＜資格取得状況＞		合格率	全国平均																			
			二級ボイラー技士		27.3%	53.8%																			
			第二種冷凍機械責任者		95.0%	28.4%																			
第二種電気工事士	100.0%	40.9%																							
第三種冷凍機械責任者	47.1%	36.1%																							
第一種電気工事士	54.5%	34.0%																							
危険物取扱者(乙種第4類)	57.1%	33.2%																							

a: 優れている    b: 良好である    c: 改善を要する

総合評価	
A: 優れている    Ⓑ 良好である    C: 一部改善を要する    D: 総合的な見直しを要する	
<p>・全8項目のうち、「a」評価が5項目となっている。</p> <p>・全国的にも数少ない訓練科目として空調システム科の認知度を高めるために高校訪問での高校進路指導担当者や入校希望者などに対して懇切丁寧な説明に心掛けた広報活動に努める。また、冷凍空調関連団体と連携を図り、学生及び設備系就職希望者への空調システム科の周知を図る。</p> <p>・就職に関しては、修了生全員を就職させることができた。今年度も、ほぼ例年と変わらない求人数を受け付けており、就職率100%を達成できるように努めたい。</p> <p>・今後も訓練生が企業で即戦力となる訓練内容の充実を目指し、職業訓練指導員自身が知識技能の研鑽に励み、最新技術とともに社会的動向などについて訓練生に情報提供する。あわせて、訓練生に対して国家資格の必要性やその役割を説き、取得支援に尽力することで合格率の向上に努める。</p>	

高等技術専門校評価システム<評価表>

川口高等技術専門校 機械科(デュアルシステム)

評価項目		指標	評価	コメント
1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施されている	(1) 生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が少ないなど、生活指導が適切である	出席率 90%以上	Ⓐ b c 出席率97.3%	・欠席、遅刻、早退も少なく、とても良好な出席率であった。
	(2) 訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足度が高い	満足度 90%以上	Ⓐ b c 満足度100%	・様々な社会経験のある訓練生が在籍しており、訓練だけでなく就職におけるメンタル面などもきめ細やかに支援を行っている。
	(1) 応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上	Ⓐ b c 応募倍率1.25倍	・応募倍率は前年度の0.95倍から1.25倍に上昇、入校率は前年度の85.0%から95.0%に上昇した。応募倍率、入校率の向上につながるよう、訓練校の周知を引き続き積極的に行いたい。
	(2) 入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%	a Ⓑ c 入校率95%	
3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と連携を図り、雇用情勢の情報収集や訓練生に対する相談、指導等の就職支援がなされている	(1) 就職状況(確定値) 就職率が100%である	就職率 100%	a Ⓑ c 就職率90.0%	・1名が自己都合により未就職。
	(2)就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である ※ 前年度修了者	就職率 100%	a Ⓑ c 就職率80%	・1名が体調不良のため、就職活動の継続が困難になった。
	(3) 就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就労率)が80%以上である	関連就職率 80%以上	Ⓐ b c 関連就職率100%	・訓練内容を活かすことの出来る職種に応募した全員が内定している。企業の社風とのマッチングや就職後の定着率が高く企業からの評価が高い。
	4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	a Ⓑ c	・資格取得状況 合格率 全国平均
			全国平均以上	3Dプリンタ活用技術検定 81.5% 90.5%

a:優れている b:良好である c:改善を要する

総合評価	
A:優れている Ⓑ良好である C:一部改善を要する D:総合的な見直しを要する	
<p>・a評価4項目、b評価4項目の結果となった。</p> <p>・訓練生の満足度については現状を維持すべく訓練内容の充実に努めていく。</p> <p>・応募倍率については指標に達したが、入校率は指標を下回った。効果がすぐ出るような募集活動はないが、今後とも、ハローワークの訪問だけでなく、それ以外の施設への働きかけやイベントなどへの積極的な参加を通じて地道に周知を行っていく。</p> <p>・就職状況については、人材不足である製造業が求める能力や適性について理解し、全ての訓練生が望む形態で就職できるよう支援していく。</p> <p>・3Dプリンタ活用技術検定の合格率については、試験対策をしっかりと行い、全国平均以上の合格率を確保する。</p>	

高等技術専門校評価システム<評価表>

川口高等技術専門校    ビル管理科

評 価 項 目		指 標	評 価	コ メ ン ト
1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施されている	(1) 生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が少ないなど、生活指導が適切である	出席率 90%以上	Ⓐ    b    c  出席率97. 8%	訓練生の関連技能や知識習得及び資格取得の意欲が高いため出席率も優れている状況となった。
	(2) 訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足度が高い	満足度 90%以上	Ⓐ    b    c  満足度92. 1%	修了時のアンケート結果を基に効果的な教材の作成や訓練環境の改善を図り、訓練生の満足度向上を推し進めていく。
	(1) 応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上	a    b    Ⓒ  応募倍率0. 78倍	指標を下回る応募倍率となった。今後も科の訓練内容の丁寧な説明と広報活動の強化に努める。
	(2) 入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%	a    b    Ⓒ  入校率71. 7%	ハローワークへの積極的な訪問と丁寧な説明を実施し広報活動の強化に努める。
3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と連携を図り、雇用情勢の情報収集や訓練生に対する相談、指導等の就職支援がなされている	(1) 就職状況(確定値) 就職率が100%である	就職率 100%	a    b    Ⓒ  就職率76. 3%	十分な件数の求人を確保しているものの採用条件と訓練生の希望が合わず、就職活動におけるマッチング期間が長期化する傾向が強い。 また、修了生の中には、自身の体調不良や家族の介護などを理由に就職を断念される方もいる。
	(2)就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である  ※ 前年度修了者	就職率 100%	a    Ⓑ    c  就職率97. 5%	
	(3) 就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就労率)が80%以上である	関連就職率 80%以上	a    Ⓑ    c  関連就職率75. 9%	
	・ 資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	合格率 全国平均以上	Ⓐ    b    c  全国平均以上	
4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	・ 資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	合格率 全国平均以上	Ⓐ    b    c  全国平均以上	・ 各資格取得状況                      合格率    全国平均 二級ボイラ技術士                      76. 9%    53. 8% 危険物取扱者乙種4類                      90. 9%    33. 2%

a: 優れている      b: 良好である      c: 改善を要する

総 合 評 価	
A: 優れている    B: 良好である    Ⓒ 一部改善を要する    D: 総合的な見直しを要する	
<p>・全8項目のうち、「a」評価が3項目であった。</p> <p>・ハローワークへの積極的な訪問と丁寧な説明を実施し広報活動の強化に努める。高等技術専門校では中高年層を対象にした訓練科は少ないため、ビル管理科で再就職を目指すことのメリットを強くPRし、応募者の拡大を図っていく。</p> <p>・ビル管理科の求人状況は、関連職種での倍率が2倍を超え、中高年者を対象とした求人も数多くある。修了までに企業が提示する採用条件と訓練生が希望する条件のすり合わせを促すため、入校当初から訓練生に対し業界情報を伝え、ハローワークや当校で受け付ける求人の概要を認知してもらうことを徹底する。また、修了生に対しても早期の就職に繋がるよう求人情報を提供するなどフォローアップ体制を強化し就職率の向上に努めていく。</p> <p>・ビル管理科では各種国家資格の取得率は全国平均を大幅に超えていると共にボイラー設備の管理や測定器の使用方法、自動制御配線など実践的な訓練を取り入れている。</p>	